

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	前期：2
レポート提出回数	前期：6		最低出席回数	前期：2	
使用教科書	新編現代の国語 (東京書籍)		副教材等	新編現代の国語 学習書 (NHK出版)	
科目の目標					
<p>(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考え方を広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>					
期	月	内容	レポート 合格締切日	放送視聴 視聴回目安	
前	4	「ルリボシカミキリの青」 「水の東西」	第1期 (5/29)  第2期 (6/26)  第3期 (7/31)	1～2回	
	5	「分かりやすい説明をしよう」 「異なる種類の文章を読み比べよう」		3～4回	
	6	「鍋洗いの日々」「森で染める人」 新聞記事を読んで意見文を書こう		5～6回	
	7	「美しさの発見」「りんごのほっぺ」 「天動説はなぜ「正しかった」か?」「真の自立とは」		7～8回	
	8				
	9	前期定試			
後	10				
	11				
	12				
	1				
	2				

※面接指導日、定試、評価方法については別に記載。

教科	国語	科目	言語文化	単位数	後期：2
レポート提出回数	後期：6		最低出席回数	後期：2	
使用教科書	新編言語文化 (東京書籍)		副教材等	新編言語文化 学習書 (NHK出版)	
科目の目標					
<p>(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</p> <p>(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考え方を広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>					
期	月	内容		レポート 合格締切日	放送視聴 視聴回目安
前	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9	「さくらさくらさくら」 「心の自由」			
後	10	「デューク」		第4期 (10/16)	81～84回
	11	「用光と白波」(『今鏡]) 「絵仏師良秀」(『宇治拾遺物語]) 詩歌 柳あをめる【短歌】 雪の深さを【俳句】 「I was born」		第5期 (11/13)	5～7回 26～30回 65～68回
	12	「羅生門」 漢文入門 訓読の基礎		第6期 (12/11)	46～50回 21～25回
	1	後期定試			
	2				

※面接指導日、定試、評価方法については別に記載。

教科	国語	科目	文学国語	単位数	前期：2 後期：2
レポート提出回数	前期：6 後期：6	最低出席回数	前期：2 後期：2		
使用教科書	高等学校 標準文学国語 (第一学習社)	副教材等	高等学校 標準文学国語 学習書 (NHK出版)		
科目の目標					
<p>(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</p> <p>(2) 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>					
期	月	内容	レポート 合格締切日	放送視聴 視聴回目安	
前	4	現代の小説(一)「調律師のるみ子さん」 文学史	第1期 (5/29)  第2期 (6/26)  第3期 (7/31)  第4期 (10/16)  第5期 (11/13)  第6期 (12/11)	1,2回	
	5	現代の詩「生命は」「そこにひとつの席が」「食事」		3,4回	
	6	現代の小説(二)「相棒」「ナイン」 随想「花のいぎない」「真珠の耳飾りの少女」		5~12回	
	7	近代の小説(一)「鼻」 戦争と文学(一)「バグダッドの靴磨き」「わたしが一番きれいだったとき」 「死んだ男の残したものは」「春—イラクの少女シャミラに」		13~21回 31~34回 76~80回	
	8	現代の小説(三)「旅する本」		47~49回	
	9	前期定試 現代の小説(三)「富嶽百景」		50~53回	
後	10	近代の小説(二)「山月記」	54~61回		
	11	近代の詩「こころ」「汚れつちまつた悲しみに……」 現代の小説(四)「卒業」	69~75回		
	12	近代の小説(一)「こころ」 創作をする「テーマを決めて短歌・俳句を作る」	22~30回 67~68回		
	1	後期定試	35~46回		
	2		62~66回 81~84回		

※面接指導日、定試、評価方法については別に記載。

教科	国語	科目	論理国語	単位数	前期：2 後期：2
レポート提出回数	前期：6 後期：6		最低出席回数	前期：2 後期：2	
使用教科書	新編論理国語 (東京書籍)		副教材等	新編論理国語 学習書 (NHK出版)	
科目の目標					
<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、論理的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>					
期	月	内容		レポート 合格締切日	放送視聴 視聴回目安
前	4	単元：広がる風景 「対話とは何か」 「論理の力を鍛えよう」		第1期 (5/29)  第2期 (6/26)  第3期 (7/31)	1～3回
	5	単元：考える手がかり 「『ふしぎ』ということ」 「資料を整理し、テーマを吟味しよう」			4～8回
	6	単元：人間と知性 「ラップトップ抱えた『石器人』」			9～12回
	7	単元：ものの見方 「複数の『わたし』」			13～16回
	8	単元：働くよろこび 「楽に働くこと、楽しく働くこと」 「情景のなかの労働」			17回
後	9	前期定試		第4期 (10/16)  第5期 (11/13)  第6期 (12/11)	18～21回
	10	単元：時代をひらく 「最初のペンギン」			22～26回
	11	単元：新しい視点から 「物語の外から」 「カフェの開店準備」			27～30回
	12	単元：科学と人間 「ロボットが隣人になるとき」 単元：豊かな認識 「言葉は『ものの名前』ではない」			31～34回
	1	単元：知のゆくえ 「もう一つの知性」 単元：明日をみつめて 「ホンモノのおカネの作り方」			35～37回
2	後期定試		38～42回		

※面接指導日、定試、評価方法については別に記載。

教科	国語	科目	古典探究	単位数	前期：2 後期：2
レポート提出回数	前期：6 後期：6		最低出席回数	前期：2 後期：2	
使用教科書	高等学校 標準古典探究 (第一学習社)		副教材等	高等学校 標準古典探究 学習書 (NHK出版)	
科目の目標					
<p>(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</p> <p>(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通じた先人のものの見方や考え方に触れる中で、自分の思いや考え方を広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>					
期	月	内容		レポート 合格締切日	放送視聴 視聴回目安
前	4	「小式部内侍が大江山の歌の事」(『古今著聞集』) 「かぐや姫の昇天」(『竹取物語』) 「初冠」(『伊勢物語』)		第1期 (5/29)  第2期 (6/26)  第3期 (7/31)  第4期 (10/16)  第5期 (11/13)  第6期 (12/11)	1～3回
	5	「公世の二位のせうとに」「相模守時頼の母は」(『徒然草』) 「ゆく川の流れ」(『方丈記』)			4～8回
	6	『万葉集』『古今和歌集』『新古今和歌集』 「雪のいと高う降りたるを」「すさまじきもの」(『枕草子』)			9～12回
	7	「門出」(『更級日記』) 「忠度の都落ち」(『平家物語』)			13～16回
	8	故事寓話 「助長」(『孟子』)「朝三暮四」(「列子」)			17回
	9	前期定試 漢詩の鑑賞 「中国の詩」			18～21回
後	10	項羽と劉邦「時 利あらず」「項王の最期」(『史記』)		22～26回	
	11	「清少納言」(『無名草子』) 「深草の里」(『無名抄』) 「弓争ひ」「三舟の才」(『大鏡』)		27～30回	
	12	「光る君誕生」「若紫」(『源氏物語』) 諸家の思想 『孟子』『老子』『荘子』		31～34回	
	1	後期定試		35～37回	
2	38～42回				

※面接指導日、定試、評価方法については別に記載。